

鯖街道

## 熊川宿

令和3年8月1日発行

若狭熊川宿まちづくり特別委員会

福井県三方上中郡若狭町熊川  
TEL/FAX (0770) 62-0330熊川宿ホームページ <http://kumagawa-juku.com>

伝建選定25周年記念号



**戦国ロマンを感じながら  
熊川城を攻城しよう!!** 熊川城跡整備完成

張出郭展望デッキにて(令和3年6月3日(木))

## 目次

熊川城跡整備完成	1
寄稿文	1
事業報告・事業計画・寄稿文	2
お店紹介・NEWS	3
活動報告・話題・お知らせ	5・6

熊川城跡の整備が完成し、展望デッキや案内看板がお目見えしました。

さらに中段郭を経て主郭へ。山道の拡幅をはじめ急斜面には階段や手すりが設置され登りやすくなりました。

また3ヶ所の展望デッキも完成し、張出郭からは熊川宿の家並みが、主郭からは河内川ダムの天端が望めます。

下々はコロナ禍の真っ只中ですが、感染対策をしつかりを行い、戦国ロマンを感じながら、大自然の熊川城を攻城してみてはいかがでしょう。

6月3日(木)には語り部や飲食店事業者など普段観光客と接する地元関係者を対象にお披露目と観光ガイド研修会を兼ねた現地説明会が開かれました。

渡辺町長はじめ参加者らは、歴史文化課の永江館長から熊川城の遺構や歴史について学びながら攻城を目指しました。

今後、主郭からお花見広場へのトレーラルートや、その起点となる道の駅「若狭熊川宿」に隣接して、ゲートウェイ広場が整備される予定です。さらに、下ノ町山腹の西山稻荷神社から展望尾根への山道整備が検討されています。



熊川陣屋跡から散策道



白樺デッキ



櫓台から主郭



主郭から河内川ダム方面

## 寄稿文

### 心身共にリフレッシュできる町”熊川宿“

けられたカウン

令和3年度 熊川区長 山本作己

ターテーブルに  
椅子が用意され

令和3年度に入り熊川の古民家を活用した宿泊施設が5月にオープンしました。年を重ねる毎に熊川の宿場町が進化していき、色々なお店が立ち並び賑わいを増しています。イベントではストリートキッズダンスなどが活気づいてきており、これからも未来に向けて子どもたちが頑張ってくれているので、我々大人たちも見守り応援していきたいと思います。

また古い建物の並ぶ熊川宿を見て心が落ち着き癒され、ざわついた都会から離れて静かな所へ来る

と、自ずと気持ちも和らぎ頭がりセットされ身体もリフレッシュできます。

また、お願い事として、防災の面では今年は火災報知器の取付けから10年目となり器具の交換時期を迎えます。何かとご迷惑をおかけしますがご協力をお願ひします。



張出郭展望デッキ

整備の面では「熊川トレイン」の一部が完成し、6月3日に熊川城跡整備完成現地説明会で散策道歩いて行くと、まず最初につくのが張出郭展望デッキで、ここに設

る予定です。続いてその先に白樺デッキ、五条の畠堀、中段郭、主郭展望デッキ、櫓台となる中の3ヶ所の展望デッキから眺めも素晴らしい、宿場町を見ながら飲食も楽しめるので、今後も熊川宿でテイクアウトの商品が増えることにより利用促進に繋がればと思っております。散策後は額にしつとりと汗がにじみ、程よい疲れも出て気持ちいいので、皆様もぜひ一度ご散策ください。

「トレイル」とは山岳などにおける歩道のことと、熊川宿を訪れた観光客に若狭の歴史や自然に親しんでもらい、滞在時間を延ばす狙いがあります。

ところで現在、コロナ禍で世の中は暗い話ばかりですが、少しずつ明るい話題もあります。本年度は道の駅「若狭熊川宿」に物販イベントが開催できるトレイルゲートウェイ広場や駐車場の整備が予定されています。私たちの住む熊川宿が益々多くの人達から愛される熊川宿になつてていきますよう願っています。

西村毅氏は情報通信関連会社に勤める傍ら、若狭熊川宿まちづくり特別委員会の副会長として、熊川城跡整備や空き家対策などに取組んで来られました。

熊川地区は、重伝建「熊川宿」や河内川ダムの整備など、文化的にも観光面でも重要な拠点でありながら町議会議員不在が長年続いていました。

西村氏は、去る3月中旬に出馬を決意され後援会を発足。地域が一丸となって応援した結果、見事当選することができました。今後も地域発展のために精一杯頑張っていただけるものと期待します。



若狭町議会議員  
西村毅

去る4月6日若狭町議会議員選挙に皆さんのご支援を頂き、おかげさまで無投票ではありませんでした。

#### 西村毅氏 プロフィール

西村毅氏は情報通信関連会社に勤める傍ら、若狭熊川宿まちづくり特別委員会の副会長として、熊川城跡整備や空き家対策などに取組んで来られました。

熊川地区は、重伝建「熊川宿」や河内川ダムの整備など、文化的にも観光面でも重要な拠点でありながら町議会議員不在が長年続いていました。

西村氏は、去る3月中旬に出馬を決意され後援会を発足。地域が一丸となって応援した結果、見事当選することができました。今後も地域発展のために精一杯頑張っていただけるものと期待します。

任期は5月1日からの4年間です。5月には二度の臨時議会が開かれ、今井議長の選出と、二本松副町長の選任同意、松宮教育長の任命同意がなされました。

6月には初めての定例議会が招集され、補正予算他の審議がありました。私は初めての一般質問の機会を頂き、「小学校の統廃合の進め方」について、町の考え方を質問させて頂きました。

まだまだ十分な働きは出来ていませんが、一つずつ勉強しながら精一杯取り組んでいきたいと思います。

まちづくりに終わりはない」とよく言われます。今後ともより良いまちづくりに向け、微力ながら努力、協力してまいりたいと思つておりますので、宜しくお願ひいたします。

「近隣火災通報システムの更新」等が計画されています。計画に則り着実に進めていくことができるよう、協力してまいりたいと思つています。また今後は新たに、重要文化財「荻野家住宅」の修理着手に向け計画が動き出すように取り組む必要があるとも考えています。

熊川宿もここ数年、空き家へ外部の方が入居や活用されることが増え、徐々に活気が出てきたと感じています。これからもこの流れを絶やすことの無いよう、住民と行政が一体となつて取り組んでまいりたいと思っています。

「まちづくりに終わりはない」とよく言われます。今後ともより良いまちづくりに向け、微力ながら努力、協力してまいりたいと思つておりますので、宜しくお願ひいたします。

**令和3年度  
若狭熊川宿まちづくり特別委員会  
事業計画** (R3.7.15)

- 4月23日 まちづくり役員会  
5月16日 ツーデーマーチ協力(中止)  
5月18日 第1回まちづくり委員会  
6月 3日 熊川城跡整備完成 現地説明会  
6月21日 ケイトウの種まき  
7月14日 熊川宿街路灯清掃(関西電力)  
8月 1日 町並み通信第43号発行  
(重伝建選定25周年記念号)  
8月 4日 若狭町伝建地区保存審議会  
8月14日 街かど陶の灯り展(未定)  
8月15日 納涼盆踊り(熊川区・中止)  
9月~10月 近隣火災通報システム更新  
(自主防災会・文化財保護補助事業)  
9月 第2回まちづくり委員会  
10月3日 熊川いっぷく時代村(未定)  
(熊川いっぷく時代村実行委員会)  
10月中旬 文化庁調査官を囲む会(熊川宿)  
11月12~13日 第44回全国町並みゼミ  
(奈良県奈良市・全国町並み保存連盟)  
12月 第3回まちづくり委員会  
(令和4年)  
2月 1日 町並み通信第44号発行  
2月 熊川宿まちづくり総集会(未定)  
3月 令和3年度 最終まちづくり委員会  
(随時・当面する活動)  
・移住や出店希望者・空き家提供希望者への支援  
・熊川地区グランドデザイン事業、若狭アドベンチャーツーリズム拠点整備事業等との連携・協力  
・西山稻荷参道整備  
・一般社団法人・出店者との連携・協力  
・若狭町並びに近隣のまちづくり研修・交流会  
などに参加  
※いずれもコロナの状況等により変更や中止の可能性あり

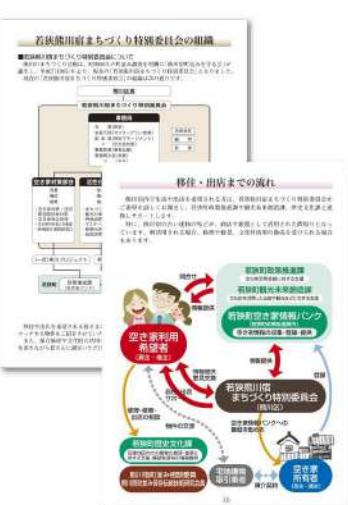
建設する位置は最大標高約700m、標準的な箇所でも同200~500mの急峻な山岳地となるため、工事の資機材は主にヘリコプターにより運搬を行つて

当しています。

地域の皆様のご理解、ご協力をいただくことで本工事が進められていることを、本紙面をお借りして心より御礼を申し上げます。熊川宿という歴史ある宿場町の益々のご発展をお祈りし、ご挨拶とさせて頂きます。

そしてこの度、新たに出店や起業、移住を考えておられる方々に、より分かりやすい情報をお伝えするため、従前の『熊川宿暮らしのガイド』をリニューアルして、『熊川宿暮らしと出店のガイド』として発刊しました。

このガイドブックは、熊川宿で生活や出店をしてみたいという方のために、暮らしや出店に関する情報、区の組織、伝建制度、そして出店や移住された方々からのメモとして発刊しました。



ささらに今回は一般向け販売用も印刷し、関心のある方は宿場館でお買い求めいただけます。熊川宿ホームページでも閲覧出来ます。

送電線 若狭幹線改良工事～次代につなぐ本格改良～

きんでん・クスター・菱星システム共同企業体

院跡地に現場事務所を設置させていただきました。若狭幹線は、主に若狭湾周辺の発電所で発電した電気を関西方面に送る関西電力送配電(株)の50万ボルトの送電線で、重要な役割を担っています。

1969年の建設から既に51年が経過し、高経年化による鉄塔建替工事を実施しています。

今津町天増川地区から同椋川地区までの約10km区間、24基の鉄塔建設を担当しています。

現場から感染者を出さないよう、検温・消毒・マスク着用を現場員一同で心がけ、日々の業務に取り組んでおります。



新設鉄塔の撤去を実施し、2026年度の工事完了を目指します。

既設鉄塔運用後、新設鉄塔運用後、既設鉄塔の撤去を実施し、2026年度の工事完了を目指します。

年12月には全面運用が開始されます。

また、山岳地建設現場へ毎日の通勤は多大な労力を伴うことから、通勤用にモノレールを設置し、作業員の労働環境改善を図っています。現在、新鉄塔の建設が進んでおり、今年12月には一部区間で運用を開始、2023年12月には全面運用が開始されます。

また、従来の生活者視点に加えて、出店者にも関連する行事やイベント等の概要も掲載しています。

『熊川宿暮らしと出店のガイド』発刊  
—移住や出店の流れ、ルールを解説  
移住者や出店者からのメッセージも紹介—

ツセージなどをまとめた情報冊子です。

。

昨年5月、旧嶺南病院跡地に現場事務所を設置させていただきました。

二・菱星システム共同企業体(以降、若狭2工区JV)と申します。

また、山岳地建設現場へ毎日の通勤は多大な労力を伴うことから、通勤用にモノレールを設置し、作業員の労働環境改善を図っています。現在、新鉄塔の建設が進んでおり、今年12月には一部区間で運用を開始、2023年12月には全面運用が開始されます。

います。

## お店紹介

空き家を活用して新規にオープンされたお店を紹介します。アンケート形式でお答えいただきました。  
 ①熊川宿でお店を始めようと思われたきっかけは？ ②熊川宿の印象は？ ③お店のおすすめ商品は？  
 八百熊川さんについては2棟目のオープンにあたり、コンセプトなどを書いていただきました。

### 熊川五感キッチン Kazane

①私は約2年前にご縁があり熊川宿に住むことになりました。もともと友人を自分の家に呼んで“おもてなし”することが好きだったのでお店を持つことは夢でした。

②初めて熊川宿を訪れた時、さわさわと流れる川や心地よい風、豊かな自然、そして何より町並みが絵に描いたように美しく、回りの方々も皆さんとても優しく接して下さいました。

**八百熊川ひばり・つぐみ**

先日八百熊川の「ひばり」と「つぐみ」をオープンさせることができました。お借りした下ノ町のお宅が大きかつたため、大きく2つの部屋に分けて改修工事を行いました。

「ひばり」と「つぐみ」には地域の食材を調理して食べていただけます。それに合わせて夕食用の料理セット（野菜やお魚の半調理品）の提供も始めました。また引き続いだり対応しているところです。

八百熊川さんについて書いた記事を読む



#### ◇プロフィール

業種：一棟貸し古民家宿  
所在地：下ノ町（宿泊地）  
TEL：0770-62-1777  
FAX：0770-62-1772  
URL：<https://yao-kumagawa.com/>  
※宿の受付は菱屋（中ノ町）になります

2021  
5/7  
OPEN



2021  
3/8  
OPEN

◇プロフィール  
業種：飲食業  
所在地：中ノ町（旧逸見勘兵衛家内）  
TEL：090-9255-1195  
営業時間：11:30～16:00  
営業日：月・火・水曜日  
Instagram：[find-and-feel\\_kazane](https://www.instagram.com/find-and-feel_kazane)

③“ゆっくり、まつたり、ほっこり”できるお店でありたいと思っています。地産地消にこだわり、私が心を込めて作ったお料理で皆様を笑顔にできればいいなと思っています。

4/1  
「熊川マップ」を発行

マンホールカード配付

若狭町との協力で、熊川区内の飲食店情報を網羅した熊川マップが発行されました。熊川区内のお店で500円以上の飲食やお買物で河内川ダムマンホールカードが配付されました。（カードの配付は終了しました）

建物の歴史の重みを大切にした施工を心がけておられ、古さと新しさがベストマッチした形となっています。

工事にあたられた皆さんは、建物の歴史の重みを大切にした施工を心がけておられ、古さと新しさがベストマッチした形となっています。



4/17  
八百熊川2棟目の古民家ホテル内覧会

下ノ町に新たにオープンする2棟目の古民家ホテル「八百熊川ひばり・つぐみ」の内覧会が開かれました。



八百熊川2棟目の古民家ホテル内覧会について書いた記事を読む

5/26 熊川宿観光組合 総会・研修会

近年熊川宿で出店されている方も多いため、岡本組合長の依頼を受けて宮本会長がまちづくりに関する取組みを話しました。特に出店者の皆様には、伝建地区内での景観維持や建物の修理などについてのルールを説明すると共に、「熊川宿暮らしと出店のガイド」をご参照いただきことをお願いし、今年度計画

この建物は、明治36年に建築された伝統的建造物ですが、所有者さんから借上げ、文化庁の文化財資源活用事業補助を受け、(株)デキタさんが2棟目の古民家ホテルとして改装、オープニングされたものです。

また、熊川宿観光組合が従来から発行している熊川宿散策マップの情報を更新し1万枚を作成、公共施設や各加盟店に配置しています。

近隣の防災設備の更新について協力と応分のご負担をお願いしました。

令和3年1月～



3月8日の鯉の日にちなんで、第2日曜の3月14日に行催されました。宿場館では入館された先着38名に熊川宿オリジナルでぬぐいがプレゼントされました。

鯉街道の日に合わせて熊川マルシェも再開され、38に絡めた割引商品などが販売されました。

### 3/14 鯉の日イベント開催

(TEAM熊川ほか)



寄贈いただいた七段飾りや、自宅で飾っていた人形をより多くの方にご覧いただけるよう街道沿いに展示しました。展示期間中にも寄贈があり、15軒18組となりました。NHKのニュースザウルスふくいで紹介されたこともあり多くの方が訪れ楽しまれていたようです。

### 2/6 熊川宿のひなまつり

(熊川プロジェクトと共催)



幸夫先生はじめ遠方の方はリモート参加となりました。地域計画に対する意見や委員からの要望などを論議し原案が承認されました。

新たな保存活用措置も多くあり、それらを所有する地域と行政が十分連携し実効性をあげる必要があります。

### 1/8 文化財保存活用地域計画策定協議会

(若狭町)



### 3/22 ふれあい公園にモミジ植栽

(熊川宿まちづくり委員会)

若狭町緑化推進委員会から令和2年度環境緑化事業で頂いたイロハモミジをふれあい公園に植樹しました。

時折水雨が降る寒い日でしたが、皆でワイワイ言いながら作業しました。

秋には若狭幹線改良工事共同企業体の仮事務所周辺が紅葉で美しくなります。

3/24

### 荻野家住宅保存活用検討委員会

(若狭町)



重要文化財荻野家住宅の第13代当主の荻野浩史さんははじめ、各専門分野の先生方、県・町の職員で今後の修理・公開に向けての詳細を検討しました。

当主の荻野さんがＩターネされ熊川宿内に自宅を構えられたり、この数年で新たな出店などが続き文化財活用の幅が広がっています。



5/3

### 役員のみで白石神社祭礼

(熊川区)

昨年に続き今年も新型コロナの感染拡大の影響で、宵宮はじめ囃子の奉納や山車巡行は行えず、高木宮司にご来訪いただき役員のみで神事が行されました。

神事の様子を地元ケーブルテレビチャンネルが取材して下さり、例年の山車巡行の映像と共に放映されました。



### 4/28 伝建事業打合せ会

(若狭町)

若狭町単独の修理等について、今年度からまちづくり委員会も出席し意見交換を行うこととなり、修理希望者や管理者さんを交え、今年度の方針を検討しました。

整備の種類により担当課が異なることから、長期的な観点に立った連携強化を図るよう意見提起がありました。



5/18

### まちづくり委員会

(熊川宿まちづくり委員会)

これまでイベント案内や町並み通信送付などの活動を通して会員の皆様に熊川宿のPRや応援をしていただけてきましたが、SNSの普及など社会情勢の変化や今般のコロナ禍で積極的な活動が行えなくなっていることから、会を一旦休会し運営体制を見直すこととなりました。

今期は新たに移住された方々や熊川区総代に選出された方々にも委員に参画いたしました。委員会では挨拶に続き、近況報告、組織の構成、令和3年度の事業計画や予算案について承認いただき、町担当各課や株式会社の時岡氏から当面の課題について説明があり協議しました。

## ふくい城巡りプロジェクト実行委員会

(熊川宿まちづくり委員会対応)



城を有する自治体や住民団体が連携し、その魅力を内外に発信することで地域資源として活用し、県内周遊の促進を図ることを目的に設立されました。

熊川城は小規模ながら遺構が残る山城で、城郭の一部が伝建地区内にあり、本格的な整備が行われました。

5/30

### 熊川宿deダンス発表会

(リサイクルうさぎ主催)

延期になつていたダンスイベントが開催されました。

STEP'Sの子どもたちは、のびのびと元気いっぱいのダンスを見せてくれました。



熊川宿で2回目となる今回は、地元や保護者の方を対象に熊川児童館横広場で行われ、天候にも恵まれ多くの方が来訪されました。

6/2

### 日本遺産オンライン調査

(文化庁・小浜市・若狭町)



日本遺産の取組みフォロー調査に熊川宿からも参加し、報告と意見交換を行いました。文化庁側からは、「全体的に情報量がない、訪れる人の属性に合った情報を発信するように」とアドバイスをいただきました。

## ふくい城巡りプロジェクト実行委員会

(熊川宿まちづくり委員会対応)



NPO法人今庄旅籠塾の役員さんが来訪され、今後の伝建地区としてのまちづくりの進め方について意見交換しました。

以前からまちづくり関係のイベントでも連携をしている旧北陸道の宿場町「今庄宿」が重伝建の選定を受ける運びとなりました。

6/11

## 今庄旅籠塾さんと意見交換

(熊川宿まちづくり委員会対応)

### 新型コロナの状況 (R3.7.1時点)

- 3月30日～福井県感染拡大注意報
- 4月3日～福井県感染拡大警報
- 4月12日～全国で第4波の兆し・まん防等重点措置
- 4月16日～福井県感染拡大特別警報
- 4月22日～福井県独自の緊急事態宣言
- 4月25日～4都府県に緊急事態宣言
- 5月12日～緊急事態宣言・まん防等重点措置 延長拡大
- 5月14日～福井県感染拡大特別警報に引下げ
- 5月21日～福井県感染拡大警報に引下げ
- 6月1日～10都道府県緊急事態宣言延長
- 6月4日～福井県感染拡大注意報に引下げ
- 6月20日～福井県感染拡大警報に引上げ
- 6月20日～9都道府県緊急事態宣言解除
- 6月20日～7都道府県にまん延防止等重点措置
- 6月24日～福井県独自の緊急事態宣言(7/8まで)

※熊川区では、福井県や若狭町の指針に沿って、マスクの着用、手指の消毒、3密の回避など感染防止に心がけています。

第22回

## 熊川いっぷく時代村

重伝建選定25周年記念

令和3年10月3日(日)

規模を縮小して開催予定です

コロナ禍により昨年は中止ましたが、今年は県や町の指針に沿って、感染対策をしっかりと行った上で、出来ることを行いたいと開催の方向で進んでいます。

SNSを活用して、当日来訪せずに参加できるイベント等も検討しています。

詳しいことは今後、会議を重ねるごとに順次決まっていきます。例年とは全く異なる特別な「熊川いっぷく時代村」になります。また開催の最終判断は8月中旬になります。

最新情報は熊川宿ホームページや時代村Facebookでご確認をお願いします。

なお、今後の感染状況等によっては、変更や中止の場合もありますので、ご理解ご了承を賜りますようよろしくお願ひいたします。

熊川区・熊川いっぷく時代村実行委員会